

実験名人 たてやまに参上!  
富山県 立山カルデラ砂防博物館



# 真夏のサイエンスショー

2024 令和6年

8月3日 Sat. 8月4日 Sun.



立山で起きる自然の不思議な営みを真似て  
その謎を探ってみよう!

ところ 富山県 立山カルデラ砂防博物館 立山町千寿ヶ原(地鉄立山駅前)  
じかん 11時00分、13時30分、14時30分 各30~40分間の1日3回

## 演題と実験講師の方々 (氏名五十音順)

### ◆ 防災ふしぎ実験

Dr. ナgrenジャー 納口 恭明 講師

助手ナgrenコ 鑄 優子 講師

(元国立研究開発法人 防災科学技術研究所)



### ◆ 雪と氷の不思議

士別市立博物館 特別学芸員

(元福山市立大学 教育学部教授)

特別学芸員 平松 和彦 講師

参加無料

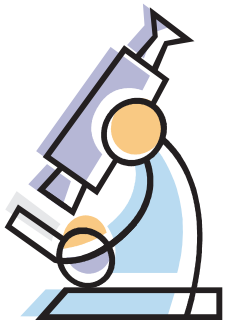
事前申込不要

### ◆ 山から川、海への水と土砂の流れ

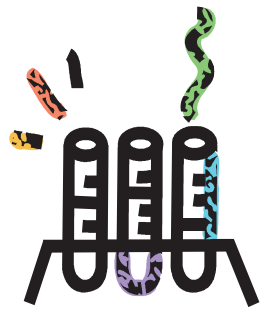
東北学院大学地域総合学部地域コミュニティ学科

准教授 目代 邦康 講師





# サイエンスショーの 実施内容とスケジュール



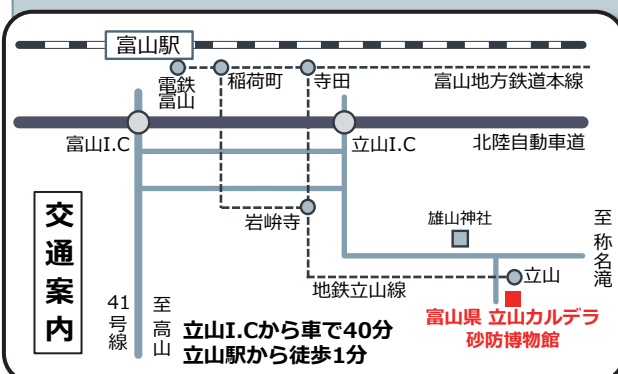
## 実験内容

実験講師	タイトル	内容
	ジャンル	キーワード
納口恭明先生	防災ふしぎ実験	災害に繋がる脅威の自然現象を、身近な生活雑貨でつくるミニ実験装置で間近に観察、体感してみます。
	自然災害	雪崩・土石流、地震（共振現象、地盤液状化現象）
平松和彦先生	雪と氷の不思議	空の上で雲がわき、氷が生まれて雪へと成長し、地上へ落ちてくるまでの様子や、氷の不思議な特徴を観察します。
	雪 氷 気 象	雲、過冷却 水晶、雪結晶
目代邦康先生	山から川、海への水と土砂の流れ	山が崩れて土砂となり、川から海まで運ばれながら地形をつくり変えていく様子を砂山や傾斜水路を使って観察します。
	自然地理 土砂動態	山地崩壊、地すべり 水文地形

## スケジュール

日付	時間	エントランス (屋外)	映像 ホール前	エントランス ホール
8月3日 (土)	11:00	目代先生		
	13:30			納口先生
	14:30		平松先生	
8月4日 (日)	11:00			納口先生
	13:30		平松先生	
	14:30	目代先生		

- 観察の難しい場所や環境で起きている自然現象を実験で再現し（真似て）、間近でその不思議な仕組みに迫ります。
- 一回の実験時間は30～40分です。
- 自由に無料観覧していただけます。
- テーマの自然現象や実験内容についての疑問・質問にもお答えいただけます。
- スケジュールを変更することがあります。



博物館ウェブサイト



GoogleMap

主催 (公財) 立山カルデラ砂防博物館  
 後援 富山市教育委員会・立山町教育委員会  
 中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂68  
 富山県立山カルデラ砂防博物館学芸課  
 電話: 076 (481) 1363

お問い合わせ

